

＜ 家 庭 ＞科 学習シラバス

科 目	生活と福祉	学年・コース	3 年生 スポーツ&カルチャー	単位数	2 単位	教科書	生活と福祉 (実教出版)				
学習の到達目標		・人間の健康と病気の概念を学習するとともに、高齢者の健康と生活、介護などに関する基礎的な知識と技術を習得する。 ・高齢者の生活に関心を持ち、高齢者と積極的に関わろうとする態度と、適切な生活支援や介助を行うための能力を養う。									
評価の 観 点	A 関心・意欲・態度		B 思考・判断・表現		C 技能		D 知識・理解				
評 価 の 内 容	高齢者の身体的、精神的、社会的特徴などに関心を持ち、寝たきりやこれに準ずる状態の高齢者介護について意欲的に学ぼうとしている。		介護の要点や生活の中でのリハビリテーションなどの学習を通して、課題を見出し、その解決を目指して考えを深めている。		体位変換や車いすの移乗など、介護の基本的な技術を身に付けている。 高齢者とのコミュニケーション技術を学習し、高齢者の生活の充実向上に向けて創意工夫することができる。		加齢と病気との関係、高齢者の病気や事故の特徴について理解している。 高齢者福祉に関する基本的・基礎的な知識を深め、福祉サービスなどの介護態勢の重要性を理解している。				
評 価 の 方 法	・学習活動への参加姿勢や態度 ・ノート、プリント類		・学習活動における発言内容や態度 ・ノート、プリント類 ・定期考査		・実習における技術や態度 ・ノート、プリント類		・学習活動における発言内容 ・ノート、プリント類 ・定期考査				
学期	月	単元名・小単元名	学 習 の 指 導 内 容				評 価 の 観 点				
							A	B	C	D	
1 学 期	4	1 章 人の一生と生活・健康 1 節 健康の概念	・WHO憲章の健康の定義について、身体的・精神的・社会的な側面から理解する。 ・単なる寿命の延長ではなく、健康寿命やQOLを高めることが課題であることを理解する。 ・各ライフステージにおける健康課題や目標を理解する。 ・健康診査や検診などの健康管理の必要性を理解する。 実習：手話・指文字 ・人口の高齢化がなぜ起こるのか、日本の高齢者福祉が国際的にみてどのような特徴を持っているのかを理解する。 ・加齢による心身の変化とその特徴を具体的に理解する。 ・高齢者の生活課題と高齢社会に対する施策を理解する。				○			○	
	5	2 節 ライフステージと健康管理					○	○		○	
		6					2 章 高齢化の現状と高齢者の特徴 1 節 高齢化の現状	○			○
	7						2 節 高齢者の心身の特徴と病気	○			○
							3 節 高齢者の生活課題と施策	○	○		○
2 学 期	8・9	3 章 高齢者の自立生活支援 1 節 自立生活支援の基本となる考え方	・ノーマライゼーションやユニバーサルデザインなど社会福祉の基本的な考え方を理解する。 ・介護予防の考え方に基づいた見守りや支援の重要性について理解する。 実習：ちぎり絵製作 ・日本の高齢化の進展状況を把握し、高齢社会に対応した社会保障や社会福祉制度を理解する。 ・介護保険制度のおもな介護サービスやサービス利用までの流れについて理解する。 ・高齢者支援のさまざまな制度について理解し、その課題について考察する。				○	○		○	
		2 節 高齢者介護					○			○	
	10	4 章 高齢者支援の法律と制度 1 節 社会保障制度と高齢者福祉のあゆみ					○	○	○		
	11						2 節 介護保険制度	○	○		○
							12	3 節 高齢者支援と地域包括ケアシステム	○	○	
3 学 期	1	5 章 介護・看護の実習と生活支援 1 節 介護の実習 2 節 看護の実習 3 節 生活支援	・高齢者にみられる心身の変化に対応した基本的な介護技術を学ぶ。 ・家族が病気になったときの基本的な看護の心構えを理解する。 ・高齢者が地域で自立した生活を送ることができるよう、生活援助に関する技術を学ぶ。				○	○	○	○	
	2										
	3										
学習のポイント		・基礎的・基本的知識と技術を学ぶため、真剣に授業に取り組み、積極的に実習する。 ・欠席をせず、実習記録やノートなどの整理をして、提出物は期限を守って提出する。									